



美和東小学校 チャレンジ目標

美和東小、ABC



あたりまえのことを

tarimae



マロリン



びっくいするくらい

ikkuri



ちゃんとやる

hanto

仏様の指

校長 東原 孝

以前、私は自身の資質向上のための、ある研修会に参加したことがあります。2週間びっしりのプログラムでした。その研修会の閉講式で、研修の総責任者の方からのお話のなかに、「先生方は、日々身を削りながらまさに「仏様の指」の心境で業務を遂行されていることと思います・・・」とありました。「仏様の指」の説話を知らなかった私は、帰路の電車の中で、スマホで検索すると、以下のような話が出てきました。

ある時、仏様が道ばたに立っていらっしやると、一人の男が荷物をいっぱい積んだ車を引いて通りかかった。そこは大変なぬかるみであった。車はそのぬかるみにはまってしまい、男が懸命に引くけれども、車は動こうともしない。男は汗びっしょりになって苦しんでいる。いつまでたっても、どうしても車は抜けない。その時仏様は、しばらく男のようすを見ていらしたが、ちょっと指でその車におふれになった。その瞬間、車はすっとぬかるみから抜けて、そのままカラカラと男は車を引いて行ってしまった。

仏様の力とは知らずに成功を収めた彼は、大きな成長を感じたのでした。

この話は、国語研究家の大村はま氏の『教えるということ』で取り上げられている話です。私たち教師は、「先生のおかげで」とか「先生がいたからこそ」といった言葉をかけられると教師冥利につきますと思います。私もそうです。「あんなにしてやったのだから・・・」と思うことが常です。もちろん感謝の言葉をもらおうと次のモチベーションにつながるし、感謝する気持ちを教えることも私たちの大切な使命です。ですがこの説話には、学校という場で学び、身につけたものを自分自身が磨き上げた実力であると思って、自信に満ちた態度で次の時代を背負って行ってほしい・・・という願いが込められているのだと思います。さらに、大村氏は「みんなが自分自身の力だと信じ、先生のことなんか忘れてしまってくれば本懐である。」と締めくくられています。

これまでの教員人生をふりかえると、ある意味「感謝されること」「見返り」を求めて頑張ってきた自分がいました。しかし、この話に触れて、これまでの自分の浅はかさに気付かされました。

だれも知らないところでさりげない支援ができる、あの「仏様の指」のような存在でありたいと思う、そして帰路の電車で一人衝撃を受け、目頭を熱くする自分がいました。

水泳学習が始まりました

6月13日(火)から、子どもたちが楽しみにしていた水泳学習が始まりました。今年も楽しく、真剣に、泳ぎ方の上達をめざします。また、ラッコ隊のみなさんからは毎年恒例の



「浮いて待て」の講習を受けました。講師の大宮さんからは、「毎年練習することで、着実に上達している」とお褒めの言葉をいただきました。



さらに高学年の児童は地域スポーツ指導者の弘中さんに教えていただくことで、泳力アップをねらっています。水泳記録会(234年は12日、56年は13日)

は参観可能となっています。10:20頃B&Gプールにて開始予定となっています。

自分の命を守るために〈不審者対応避難訓練・防災学習〉



学校では、緊急時や災害時に児童が自分の命を守ることができるよう、安全教育に取り組んでいます。



6月5日(月)には、

不審者対応避難訓練を行い、少年安全サポーターと美和

駐在所の方から、学校に不審者が侵入してきたときの避難の仕方や、SNSを発端とした誘拐から身を守る方法について指導していただきました。

また、各クラスで土砂災害についての防災学習を行ったほか、5・6年生は中学生、高校生と一緒に、ハザードマップを使って自宅から避難場所への経路を確認する合同防災学習に参加しました。

ご家庭でも、先日お配りした「避難カード」を活用して、緊急時の対応について話し合っておいてください。



夏休み補充学習『マロンスタディ』の開催

夏休み中に、学力向上の取組として補充学習指導を4日間行います。学習支援は本校教員のほか、学校運営協議会委員さんや中高生、中学校の先生にもお願いする予定です。

日時 7月21日(金)、24日(月)、25日(火)、26日(水)

8:20~10:00

本日お配りした申込書の提出をお願いします。(7月11日(火)までにお願いします。)